

研究課題

「COVID-19による重症肺炎の特徴を解明するためのリアルワールドデー タベースの構築」

2020年1月から2021年9月までに新型コロナウイルス感染症の治療を集中治療室で受けた患者さん

研究協力をお願い

当科では「COVID-19による重症肺炎の特徴を解明するためのリアルワールドデー タベースの構築」という研究を行います。この研究は、2020年1月1日から2021年9月31日までに筑波大学附属病院集中治療室にて、新型コロナウイルス感染症の治療を受けた方を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただきず、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名: COVID-19による重症肺炎の特徴を解明するためのリアルワールドデー タベースの構築

対象期間: 2020年1月1日～2021年9月30日

研究期間: 倫理委員会承認後～2024年3月31日

研究責任者: 筑波大学附属病院 救急・集中治療科 井上貴昭

(2) 研究の意義、目的について

本研究は国内の多施設の病院と協力して新型コロナウイルス肺炎のデータベースを構築し、その特徴及び個別化治療の開発に資する知見を得るための探索的な解析を行うことを目的とします。

(3) 研究の方法について(研究に用いる試料・情報の種類)

2020年1月1日から2021年9月30日までに筑波大学附属病院集中治療室で治療を受けられた方の中で、新型コロナウイルス肺炎の確定診断をされた方を対象にしております。当院以外にも全国の多くの病院が参加し、データを収集し、疾患の病態や治療法などについて解析します。今後本邦での、新型コロナウイルス感染症の治療戦略を検討する上でも、極めて貴重な研究データになることが予想されます。この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。

情報: 年齢、性別、血圧値、脈拍値、治療薬、血液検査データ、薬剤投与情報、医療機器設定、

(4) 個人情報保護について研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(文部科学省・厚生労働省)」および「同倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

筑波大学附属病院: 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名: 筑波大学附属病院 救急・集中治療科 榎本有希

住所: 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2丁目1番地1

電話: 029-853-3210

対応可能時間(平日 9-17時)